



中国・四国地方 —交通・通信をテーマに—

氏名

組番

得点

/50

1 〈中国・四国地方の自然環境〉 次の文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 中国地方と四国地方の間にある海は、□である。
- (2) □山地は、山陰と瀬戸内をへだてている。
- (3) 山陰は、□の気候に属しており、冬の降水量が多い。
- (4) 暖流の□は、南四国の気候に大きな影響をあたえている。

1 (各3点×4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

2 〈交通網の整備と人々の生活〉 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで答えなさい。

- (1) 中国地方を東西に走る高速道路のうち、沿岸部を走る高速道路は、〔中国自動車道 山陽自動車道〕である。
- (2) 四国地方と本州を結ぶ本州四国連絡橋の3つのルートのうち、瀬戸大橋で岡山県と結ばれているのは〔香川県 愛媛県〕である。

2 (各3点×2)

(1)	
(2)	

3 〈結びつきを生かした工業〉 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 中国・四国地方の地方中枢都市はどこか。都市名を答えなさい。
- (2) 岡山県倉敷市などに建設されている、石油に関連する工場が集まり、たがいにパイプラインで結んで効率のよい生産を行う工場群を何というか。
- (3) 輸送に便利な高速道路沿いに整備されている、工場を誘致するための地区を何というか。

3 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

4 〈交通・通信を生かした農業・漁業〉 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで答えなさい。

- (1) 愛媛県が、和歌山県・静岡県とともに多く生産している果物は〔りんごみかん〕である。
- (2) [岡山県 鳥取県]では、ぶどうやももの栽培がさかんである。
- (3) 高知平野では、〔なすやピーマン レタスやキャベツ〕などの促成栽培が行われている。
- (4) 南四国や山陰では、10t以上の船を使って数日がかりで行う〔養殖業沖合漁業〕がさかんである。

4 (各3点×4)

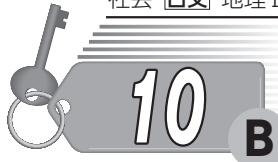
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

5 〈交通・通信を生かした地域活性化〉 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 山陰や南四国で進行している、人口の減少により地域の経済がおとろえる現象を何というか。
- (2) 大都市圏の出身者が、大都市圏以外の地域に移住することを何というか。

5 (各4点×2)

(1)	
(2)	



中国・四国地方 —交通・通信をテーマに—

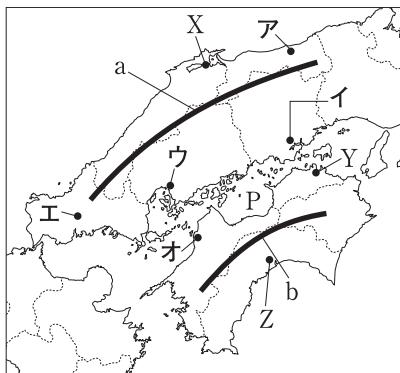
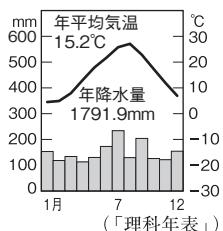
氏名

組番 得点 / 50

1 右の地図を見て、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 地図中の a・b のうち、なだらかな山地はどちらか。記号で答えなさい。

(2) 右の雨温図があてはまる都市を、地図中の X～Z から選び、記号で答えなさい。



(3) 中国・四国地方の政令指定都市を、

地図中のア～オから 2つ選び、記号で答えなさい。

(4) 岡山市と高松市の間では、地図中の P の海をこえて通勤・通学する人が増加した。その理由を、「移動時間」の語句を用いて、簡単に答えなさい。

(5) 地図中の P の海をはさんで広がる工業地域名を答えなさい。

1 (各 5 点 × 6)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

2 次の問い合わせに答えなさい。

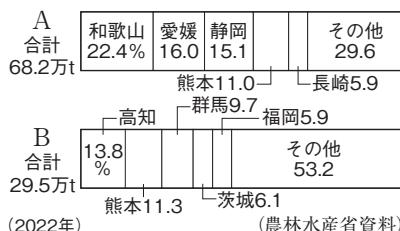
(1) 県別生産量割合を示した右のグラフ中の A・B にあてはまる農産物を、次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア もも

イ みかん

ウ らっつきょう

エ なす



(2) 右の地図は、中国・四国地方の市町村別高齢化率を示している。地図中の X の都市の様子としてあてはまるものを、次から 2つ選び、記号で答えなさい。

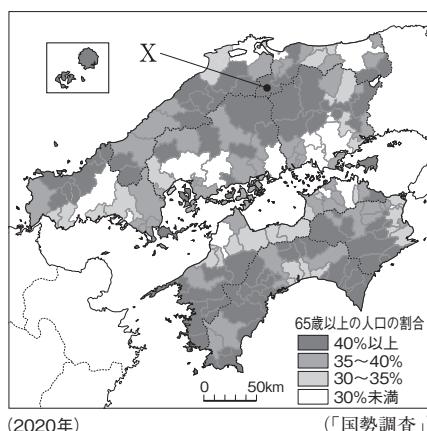
ア 再開発とともに、交通渋滞の軽減や公共交通機関の利用促進の取り組みが行われている。

イ 商店や公共交通機関の減少によ

り、移動制約者や買い物弱者の生活が不便になっている。

ウ 古くから交通のさかんな地域で、現在も新幹線や高速道路など高速交通網が通っており、交通の便がよい。

エ 過疎化が進んでいる地域であり、地域活性化に取り組んでいる。



2 (各 5 点 × 4)

A	
(1)	
B	
(2)	